

中学校 週三時間英語を考える

—— 話す活動と他領域の活動との関連をはかった実際の授業を通して ——

田 辺 裕 弼

I はじめに

中学校の英語が週3時間となって丸三年が過ぎようとしている。私自身これから国際社会に生きて行かねばならない中学生が、時代に逆行して外国語の時間が削減されたことに対する深い不安は残るものの、手をこまねいているだけでは、従来の4時間、5時間でさえ満足 of いく効果がみられなかったのに、3時間制のもとでの生徒の英語の学力低下は明らかであると思う。そこで本校英語科でも週3時間の問題と真剣に取り組む次にかかげる主題のもとに研究をすすめ今日に至っている。そしてこれらの研究を通して言えることは、この週3時間の問題を解決する一つの大きな方法は生徒の意欲(情意面)を重視する指導であると思われる。

昭和53年度 「意欲的な表現力を伸ばす英語科学習」 明治図書「学習のダイナミック化と形成的評価」 P 160～173 参照

昭和54年度 「意欲的な表現活動と読み活動の効果的な結合をねらう授業過程」

昭和56年度 「主体性を育てる英語学習」

昭和57年度 「自己表現能力を育てる英語科学習」

昭和58年度 「表現力を育てる英語科学習」

以上本校が長年「話す活動」を中心に研究をすすめていく中で、私が一貫して指導してきた方法の一つに 3-Sentence-Story 指導がある。上記研究の中でも、その指導方法について、触れてはあるが、まとめたものとしては未だ発表をしていないので、週3時間になって丸三年を迎えるにあたって、本稿では、過去3ヶ年の成果を発表して、関係諸氏の御指導と御意見を賜り、今後の指導に役立てたいと願っている。

II 3-Sentence-Story 活動の実際と考察

私が 3-Sentence-Story と呼んでいるこの活動は、生徒に自分の話したい話題を三つの文章でまとめて発表させる活動で、授業の最初のところで5～10分で行なう活動である。自分の言いたいことを三つの文でまとめて表現することは、国語力と大いに関係することではあるが、なれてくると、かなり内容のあることを上手にまとめて発表できるようになった。以下具体的にその方法を実例をあげながら考察を加えていきたい。

1. 3-Sentence-Story 活動の内容

ア) 3-Sentence-Story の作らせ方

新しい単元で新文型を導入したあとは、必ず基本文型を中心に三つの文を用いて一つの

ストーリーを作らせている。その際何を参考にしてもよい。(特に教科書に出てくる文型の利用、ラジオテキストの利用、英和、和英辞典の利用をすすめている)あらかじめ課題として提出することもあれば、教室授業のところで条件を提出し、即座に作らせる場合もある。

イ) 3 - Sentence で物語を作らせるねらい。

私はこの 3 - Sentence - Story 活動に、四つのねらいをもっている。

a) 俳句の精神から

もちろん自分の言いたいことを三つの文章でまとめて表現することは、英語力以前に、国語力と大いに関係する分野であるが、俳句が 5、7、5 のことばであればほど豊かな表現力をもっているとするならば、三つの文章で自分の言いたいことは簡潔に表現できるはずであるという仮定に立っている。

b) 時間的制約から

自分の言いたいことを時間制約なしに言わせることは限られた時間内に不可能なことであるし、生徒が短時間の中で作られる文章の数は三つが最良と考える。なれてくれば 3 つの文章で一つの話題を作るのに 5 分はかからないし、その発表を含めても 10~20 分あれば総当数の生徒の発表が可能である。

c) 効果的な他領域の関連をめざして

生徒に自分の話したい話題を作らせる際に、教科書に使われている文型、ラジオテキストに使われている文型を参考にさせているので、いざ自分が使おうとする文型を教科書に求めるときには、今まで不注意に見逃してきた文中での文型を再確認することにより、従来よりより深い読み活動が、自主的に行われていると考えられる。また書く活動も、自分の話したいことがらについて、教科書やその他の資料を参考に書かせるので、より確かな書くことの言語活動にもつながると考える。

d) 話す活動のよりの確な評価をめざして

話す活動の評価の困難性については、多くの学者の意見の一致するところであるが、話す活動と他の活動を関連させることにより、その評価がより容易に、しかもクラス全員のチェックが同時に出来る方法がないのかと過去の研究の経験から考えついたのがこの方法である。元来話す活動は音声中心の活動であって、書くこととは関係のない活動であるが、自分で話そうする内容を書かせて提出させることによって同時にチェックが可能になり、あてられた生徒については、自分の書いた文を見ないで発表させることによって、純粋な話す活動をさせることになるのではないかと思われる。教師はその生徒の作品から基本文のチェックをし、個人または全体に形成的評価を加えながら指導することにより、より適切な話す活動の評価ができ、基礎学力の定着にもつながる指導であると考えられる。

ウ) 3 - Sentence - Story の評価方法

a) 音声面の評価

あてられた生徒については、声の大きさ、聞いて話の内容が理解出来た、発音の三点を

基準に教師がA B C Dの4段階で評価する。Aは聞いてよくわかる。Bは大体理解できる。Cはあまりよくわからない。Dは全々わからない。

b) 生徒の作品から

あてられたら言うであろう話しを書いて提出させ、それを次のようにチェックし生徒に返す。あらかじめ生徒にその評価方法は知らせておく。

Aは基本文型の使い方が正しく話しもまとまっている。Bは基本文型以外の表現の中でいちじるしいまちがいがあるか、文法的には正しいが、文のまとまりがないもの。Cは基本文型の使い方がまちがっているもの。Dは無答または全々話しのまとまりのないもの。次に代名詞itの使い方についての評価の一例をあげてみる。

生徒Yについて、Aの評価をした作品

I have a bicycyle. The bicycle is old. But I like it.
次の同じような作品であるが、別の作品でBの評価をした作品

I have a piano. A piano is good. I like it
話題に二度目にのぼるpianoについて、theをつけられない。

さらに同じような作品について、また別の生徒にCの評価をした作品

Sadao has a bicycle. It is very new. I want it.

最初に出てくるitの使い方は正しいが、二度目のitは自分も貞夫のもっているような新しい自転車欲しいという内容であるのでitの使い方が理解されていないものとしてCをつけたが、その生徒には個人指導で非常に高度なあやまりで、その生徒の英語の実力を高く評価しながらもitの使い方については今後も注意するように指導した。

2. 3 - Sentence - Story 活動の実際 (以下この活動を3 - S活動と記述する)

(1) 1年生の指導例 (現2年生が1年生の時の事例)

ア) 進行形の指導

新文型(進行形)を10月4日に導入、その後数回上記の方法で活動を重ね約二週間後の11月19日の中間テストで、二つの方法で新文型(進行形)の定着をチェックしたとき次の結果を得た。

a) 単純テストによる進行形の理解チェック

中間テストの中で進行形の理解をみる単純なテストで、read the bookということばを用いて、Heを主語にして、進行形の文を肯定文、疑問とその答え方、否定文の三つの文を書かせる問題に対して次のような結果であった。

評定	内 容	1 組	2 組	3 組	4 組	計	%
A	完 全 解 答	27	32	32	31	122	68.9
B	一 部 誤 答	7	2	3	5	17	9.6
C	誤 答	11	11	8	8	38	21.5

上の表でもわかるように、進行形を作るという規則的なことはかなり高い程度に理解していると考えてよい。

b) 3 - Sentence - Story の中でみられる進行形の理解のチェック

中間テストの中で、進行形を用いて三つの文で一つの話を書かせるという問題に対して次のような結果であった。〔資料一〕参照

評定	内 容	1 組	2 組	3 組	4 組	計	%
A	完 全 正 解	10	14	12	19	55	31.0
B	一 部 誤 答	6	6	11	6	29	16.4
C	基 本 文 誤 答	16	14	10	10	50	28.2
D	誤 答	13	11	10	9	43	24.4

中間テストによるこれら二つのテストから、単純な表面的な理解度をみるテストではかなり高い正答率に対して、実際に基本文を用いて話しを作る3 - S活動では正答率はかなり低下している。このことから実際に話させる活動の中では、かなり多くのまちがいをしながら話しをしていることがわかる。単純テストでもみられたように、この種のテストの中でも、be動詞のない誤答が93名中で54名もいた。生徒の発表だけを聞いているとHe reading a bookはHe is reading a bookに聞こえているので話しもよく理解できるが、同じ生徒のものを提出させチェックしてみると、be動詞がぬけている表現になっている。やはり書かせて提出させて始めてチェックできたことであつたので、この3 - Sentence - Storyを書かせることが基礎学力の定着のチェックと指導に有効であることがわかった。

全体的に言えることは、文法規則は理解していても、実際に運用させると、本当に理解されていないことがわかった。今後一層この活動を通し、形成的評価を生かし、フィードバックさせながら着実に指導していきたい。

イ) 新文型（進行型）にとらわれない Free なトピックの中での 3 - S 活動

新文型（進行形）を用いた3 - S活動より、トピックは自由ではあるが新文型にとらわれない活動での話題の広がりひろく、よりダイナミックな生徒の話題の発表がなされた。このことは次に示す表でも推察できるように、生徒の使った動詞の種類からも明らかである。〔資料二〕参照

178名(1年生全員)	既習の動詞	未習の動詞	種類	調査月日
進行形を用いた3-Sentence-Story	57%	43%	21	S 57.10.18(中間テスト)
Freeな3-Sentence-Story	55%	45%	29	S 57.10.15(授業中)

ウ) 客観テストによる診断

話す活動は3 - S活動を中心に指導を展開してきたわけであるが、他領域との学力差にどのように影響しているかについて、「教研式中学診断学力検査1年英語」を12月に実施して、調べてみた。結果は次の通りであった。(昭和57年12月実施)

教研式 教科別・領域別（診断）集計表

1 ネン エイゴ		第 1 部 キクコト・ハナスコト 全国正答率51 満点 (26)					第 2 部 ヨムコト 全国正答率40 満点 (24)					第 3 部 カクコト 全国正答率37 満点 (24)				
		人数	得点 平均	平均 正答率	平均正答率 全国正答率 $\times 100$	100	得点 平均	平均 正答率	平均正答率 全国正答率 $\times 100$	100	得点 平均	平均 正答率	平均正答率 全国正答率 $\times 100$	100		
ケイ	男	88	18.2	70.0	137	18.0	75.0	188	17.4	52.5	196					
	女	90	18.2	70.0	137	17.0	70.8	177	16.7	69.6	188					
	計	178	18.2	70.0	137	17.5	72.9	182	17.1	71.3	193					
	5段階分布 出現率		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4
全国水準 との比較		0	2	4	19	74	0	0	2	13	84	0	0	2	11	87
		低← 全国平均 →高					低← 全国平均 →高					低← 全国平均 →高				
		*****					*****					*****				

上記の表でもわかるように、各領域とも平均して伸びており、極端にある領域だけが低下していることもなかった。全国平均から比較すると、書くことの領域が一番伸びていることがわかる。やはり、3-S活動が自分の発表したいことを書かせる活動であったのでこの結果につながったと思われる。いずれにしても上記の結果が、3-S活動を通してのみ養われた学力であるとは言えないが、各領域とも5段階評定の4段階以上が95%を越えているので、この診断テストにみられる限りにおいては、3-S活動を中心に行っている現在の方向が基礎的な学力を形成することにおいても有効であったと思われる。

(2) 2年制の指導例（現2年生の事例）

ア) 過去時制の指導例

新文型（過去形）の導入を2月上旬にLL教室で行ない、その後授業の中で他の文型や、Freeなトピックについて、3-S活動を約一ヶ月間指導した後に、3月11日の期末テストで過去時制を用いての3-S活動についてチェックした。次に実際に教科書で取扱うようになって、visitedという動詞を限定して、この動詞を中心に3-S活動を授業中に指導したのについてチェックした。以下これらチェックを比較しながら考察を加えていきたい。（資料三）参照

a) テストによるチェック

A. 期末テストにみられる生徒の反応 B. 教科書で取扱った規則動詞 (visited) を
（旧1年1組 45名について） 用いた生徒の反応（同じ生徒について）

	誤答の種類	A (人数)	B (人数)	備考
ア	正解	15	13	合計が45以上になるのは1人が2つ以上の誤答をした場合も加算した延の人数である。
イ	現在形と過去形との混同	11	7	
ウ	規則動詞と不規則動詞の混同	4	2	
エ	形容詞との混同	1	0	
オ	他文形との混同	1	0	
カ	新文型（過去形）以外の誤答	17	22	
キ	未完成解答し3つの文を用いていない	1	3	
ク	文のまとまりがない	3	4	
	計	53	51	

b) テストの考察

実際に教科書で取扱うまでに、LL教室で導入してから約三ヶ月間があった。その間、新しい文法事項は不定詞の名詞的用法、動名詞(目的格)を取扱い、それらの運用も平行しながら今日に至っている。なるほど期間は3ヶ月あったが、その間に、卒業式、春休み、新学年度のあわただしさの中で十分な運用がなされたわけではないが、以下アからクまでについて簡単な考察を加えてみたい。

ア. 正解者の数がやや減少しているのは、期末テストでは過去時制ならどんな話題でもよいという範囲の広い出題に対して、後者はvisitedという限られた動詞を使っての話題を要求したために起った現象であり、過去時制の定着度が低下したわけではないと思われる。資料にもみられるように、かなり豊かな内容、まとまりもすぐれている発表がみられた。(資料三参照)

イ. 生徒の作品を通して一番指導の困難性を感じているのはこの点であり、またこの3-S活動を通してのみ知り得る生徒の弱点である。資料にもみられるように。最初の文は、文法的にも、発想も正しく使われているが、二つ目、三つ目の文にいきなり現在時制との混同がみられる。

このことは、日本語が英語ほど明解に時制に関して表現しない点に起因するものと考えられる。(資料三参照)次にこの種の誤答は過去時制の使い方そのものが定着しないまゝに、試行錯誤の中で行わせた活動で育てられた悪い結果によるものも考えられる。いずれにしても、この種の間違いをしないように形成的評価を加えながら長い期間を通して、正しい過去時制の運用を身につけさせたい。

ウ. 資料3にみられるように、eated. maked. runed. swimedの限られた動詞ではあるが、動詞の変化表を持たせているが、それを使って確かめることをしなかった生徒がみられた。その生徒には動詞の変化表の使い方を再度注意した。

エ. 形容詞との混同は次の1例に過ぎなかった。

I made a cake yesterday. It is very niced.

オ. 他文型との混同も次の1例があった。

I was played tennis yesterday. Be動詞との混同はこの1名であった。

カ. 基本文(過去時制)以外の誤答が一番多く、既習の文型を総合的に使わせるこのA活動はやゝ最近になってマンネリになり、以前ほど注意深く読み活動との関連がなされず、安易に自分の力で文を作ってしまうところから、多種多様のあやまりがみられる。今後、さらに一層の形成的評価をきびしくし、基礎学力の定着を計っていきたい。

キ. 三つの文で一つのストーリーを作る約束であるが、時間切れのため、途中で提出をしなければならなかった生徒は、わずか前回と今回を合わせて4名であったことは、この3-S活動ひなれ、かなりの速度で1つの物語が作られるようになったものと考えている。

ク. 文のまとまりについては、国語力と大いに関係するところであり、英語力以前のことが考えられる。また教師の主観的な見方によりかなりきびしく評価しすぎるかも知れない。

1) 客観テストによる診断

1年時にも実施した「教研式中学校診断学力検査2年英語」を58年12月に実施し、話す

中学校 週三時間英語を考える

活動(3-S活動)と他領域との学力相関を診断をした結果、結果は次の通りであった。
もちろん、このテストだけで結論を出すことはできないが、全体的な英語学力の傾向は伺える。

教研式 教科別・領域別(診断)集計表

2ネン エイゴ		第1部 キクコト・ハナスコト 全国正答率56 満点(30)					第2部 ヨムコト 全国正答率43 満点(32)					第3部 カクコト 全国正答率28 満点(30)				
		人数	得点 平均	平均 正答率	平均 正答率 全国正答率×100		得点 平均	平均 正答率	平均 正答率 全国正答率×100		得点 平均	平均 正答率	平均 正答率 全国正答率×100			
ケイ	男	83	23.2	77.3	138	24.1	75.3	175	21.6	72.0	257					
	女	87	22.6	75.3	134	23.6	73.8	172	18.1	60.3	215					
	計	170	22.9	76.3	136	23.8	74.4	173	19.8	66.0	236					
	5段階分布 出現率		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4
全国水準 との比較		低← 全国平均 →高 *****					低← 全国平均 →高 *****					低← 全国平均 →高 *****				

今上の表を1年時の同種のテストと比較するならば各領域の学力の伸びて考えられる。

領域	聞くこと	読むこと	書くこと	備考
全国1年正答率	51%	40%	37%	()内の %は全国 との比較を 示す。
本校1年正答率	70%(+19%)	72.9(+32.9%)	71.3(+34.3%)	
全国2年正答率	56%	43%	28%	
本校2年正答率	76.3(+20.3%)	74.4(+31.4%)	66%(+38%)	
1年時5段階の 4以上の%	93%	97%	98%	
2年時5段階の 4以上の%	88%	94%	86%	

5段階評定の4段階以上の%は2年時はやゝおとるが、各領域の全国との正答率は1年時に比較してほとんど同じである。むしろ書く力は1年時にくらべてやゝ正答率が伸びているのは、この活動が話させる活動と書かせる活動を密着させているから、1年時の学力を保つことができたと思われる。また読む活動も、生徒が話す資料や表現方法(模範文型)を読み資料(教科書、NHKテキスト、辞書、参考書等)から求めているので、読み活動も深まっていると考えている。もちろん上記二つのテストは同じ生徒を対象に実施されたものである。

ウ) 現2年の3-S活動

現在は文型を中心というよりもトピック中心に3-5活動を行なっている。〔資料四〕にも見られるように、トピックによって、こちらの意図する文型が十分に指導されることがわかった。今後このトピックを単元に計画的に配列し、工夫すればさらに効果的な3-S活動ができると思われる。現在はやゝ思いつきにトピックを与えているので今年度の生徒の反応を整理しながら今後の指導に役立てたい。本稿はその整理の第一歩である。以下トピックと生徒の反応について提示するので資料四を参照しながら見ていただきたい。

No	トピック	生徒が一番多く使った文型	生徒が一番多く使った動詞	出題時期
1	Summer Vacation	未来形		7月上旬
2	My Dream	不定詞の名詞的用法	want. become	7月下旬
3	修学旅行	動詞の過去形・動名詞	went. visited. enjoyed was	10月中旬
4	文化祭	動詞の過去形・動名詞 感嘆文・不定詞(副詞)	enjoyed watched was (1.2.3.4.を通じて90種類以上の動詞)	11月上旬

(1)については夏休み前に出したので未来形が多かったが、(2)についても未来形を意図して出題したが結果は不定詞の名詞的用法(want to)が多かった。このトピックは不定詞の名詞的用法の指導に適したトピックであると言えよう。(3)・(4)についてはこれらの行事が終わった直後に授業中に取扱ったので過去形の使用が多くみられたのは当然であると言えよう。実際の生徒の発表については〔資料四〕を参照されたい、紙面の都合で(1)～(4)までの例を各5つずつしか提示できないのが残念だが、1年当初の発表の時より同じ3つの文で発表させるのであるが、内容の深まり、すなわち表現力が豊かになっていることに気がつかれると思う。

(3) 3年の指導例

現高校2年生が中学3年の時、彼らは1年、2年は週4時間、3年になって週3時間の生徒で、いずれも私自身が同じ3-S活動を通して1年から3年まで指導した生徒である。3年3学期の期末テストで二種類のテストを出した。一つは教科書の巻末にのっている諺について、3つの文で解説をする。もう一つは最近のトピックについて3-S活動をする。このテストは辞書を使用してもよいテストにした。内容、表現も1、2年と比較すると相当高度な表現力が育ってきたと思われる。〔資料五〕参照、また3-S活動の完成として「さらば母校」と題して15の文で発表をさせた。紙面の都合で生徒のすばらしい発表が十分に掲載できないのが残念だが、〔資料五〕にその一部を掲載してあるので参考にさせていただきたい。また紙面の都合で3年の指導についての考察は省略する。

あ と が き

過去3ヶ年の資料はあまりにも多く、本稿で十分それをまとめることができなかったが、生徒の主体制を大切にしながら指導してきたこの3-S活動が、週3時間英語にマッチした指導であると断言はできないが、ささやかな研究を通して感ずることは、教科書中心に定められた単元を、限られた文型練習に終る指導にくらべると、生徒の学習範囲は無限に広く、生徒の使う単語の種類は教科書に出てくる数倍の量である。もちろん生徒が完全にそれらをマスターしているわけではないが、それらの文型、単語を使って話そうとした意欲はこの3-S活動を通して育てることが可能であったし、また教師もその都度チェックが可能であり、生徒ひとりひとりにその場に応じて指導が可能であった。各単元の到達度も生徒ひとりひとりの発表を通してチェックでき、授業の形成的評価と深化補充に役立った指導であったと自負している。今後一層研究を重ね3-S活動を改善し、生徒ひとりひとりの英語の表現力を豊かに育ててきたいと願っている。

〔資料一〕

中間テストにみられる生徒の3-Sentence-Storyの紹介

1) 評価 A

- I am studying in the living room. My room is very hot. So I can't study in my room.
- My brother is studying English. He is studying for the test. He is very busy now.
- Our examinations are in October. They are very hard. So I am studying.
- Mr. Tanabe is teaching English. His English is very interesting. I like English.
- I am playing kendo. It is healthy sport. Please try it, every one!
- My father is playing golf. He likes it. But my mother doesn't like it.
- Adachi is playing soccer with Koura. They are playing soccer in the ground. They are good players.
- I am in the Kyodo Geino Club. We are practicing Zenidaiko for the school festival. Zenidaiko is very hard.
- I am studying English. I like English. Our English teacher is Mr. Tanabe.
- We are studying English. It is very hard. But we have a very good teacher.

2) 評価 B

- I am studying history. I am reading about history. I am using notebook, too.
- Mori is reading English book. He can speak English very well. He likes English.
- She is playing the piano. I am playing the piano, too. She play the piano very much.
- You are studying math. I am listening Kiso English. I speak English very well.
- Mr. Tanabe is teaching English. He is well teach. He is our English teacher.
- Hanako cannot play tennis. Tadashi is teaching har now. He is a very nice boy.
- Mizumoto is skating now. He is a very good skater. He skates in Yonago in Y. S.P.
- Naoko is playing the piano. She practice every day. How well she plays the piano!
- You like tennis. I like tennis, too. I am playing tennis. (文のまとまりがない)
- I am not studying Japanese. I am studying English. But I can study Japanese. (文のまとまりがない)

3) 評価 C

ア、be動詞のない進行形

- I am seeing a rabbit. The rabbit is my pet. It running in my room.
- Today is Sunday. I read books. I reading 'Snow White.'
- Mother cooking supper. She is very busy. I help her.
- My mother knitting a vest. The color of the vest is pink. The vest is mine.
- I having English test now. It is very hard. Please help me.
- I like English. I writing English. I practice English every day.
- I reading book. The book name is Heike-Monogatari. It is very nice.
- I playing the piano. Yoko is playing the piano, too. But I don't practice with her.

• My sister playing the piano. My brother playing the guitar. They like music very much.

• I live in Nishi-Tsuda. I riding a bicycle. I going to school.

• I studying math. It is very hard. My sister helps me.

イ、他の文型との混同

• He doesn't using a pencil box. He using a pencil ckse. It is very nice.

• Do you playing the piano? No, I don't. I am playing trumpet.

• What do you doing? I studying math. I have much htmework.

• You can playing the piano. I can playing the piano, too. We like music.

ウ、進行形の使い方

• I am in the basketball club. I am playing basketball every day. I like it very much.

4) 評 価 D

• Today is New Year's Day. I writing to many friends. It is a very hard.

• I playing soccer. I playing handball. It is a happy.

• I live in Matsue. Matsue have good fish. I like fishing.

• Wherr is you going? I am going library. I am going market, too.

• I can playing swims. You can playing Aikido. You can playing judo,too.

• Don't busy. So I am reading book. This book is English book.

• It is 12:20 now. I eating lunch now. It is happier time.

• I go to liverary on Sunday. I studying in the liverary. The next day we have exans.

• My classmyt flying a cite. I don't fly a cite. So I don't flying a cite.

• My father wash him car. My mother wash her dog. I help them.

[資料二]

文型にとらわれない自由なトピックについての生徒の3-Sentence-Storyの紹介

• My name is Shunji. I like my name. I thank my father and mother.

• When are you busy? I am busy in the morning. I usually help my mother in the morning.

• My grandfather and grandmother live in Yokota. Winter is very cold in Yokota. So they visit our house in winter.

• There is a tall in China. It is the great wall in the world. It is more than 2400km.

• Matsue has a big river. So there arj many bridges in Matsue. They are Kunibiki-Ohashi, Ohashi, Shin-Ohashi, and Tenjin-bashi.

• I use a new bicycle. My brother uses it, too. So we always quarrel.

• What time do you get up? I get up at six. Oh, how early you get up!

• There is a shrine near my house. Its name is Kasuga. Sometimes I visit the shrine.

• My house is in Hamanogi. My house is old. My family wants a new house.

• My father is a teacher. He goes to school by his car. He is a very good teacher.

• My family has a big Kaki-tree in our garden. In fall it has many frvits. We eat them in fall.

- I live in Mihonoseki. It is near the sea and mountains. So we can eat good fish and Matsu-take.
- I go to school by bicycle. But on a rainy day, I go to school by bus. On the day I have some coins in my pocket.
- My cat likes Kotatsu. But the Kotatsu in my house is Hori-gotatsu. So the cat is always burnt.
- I can speak English. Because Mr.Tanabe teaches English speech. Now I understand English.
- My father lives in Hamada. On Sunday he comes home. It is a very happy day.
- My mother makes good dinner. My family like her dinner very much. We enjoy her dinner.
- My father is a policeman. We have Kunibiki-Kokutai in September and October. He is very busy in these months.
- My mother's country is Oda. My family go to Oda in summer. Her father's home is by the river.
- On Wednesday I watch television. I watch Tommy and Matsu on TV. It is a happy time.
- My father lives in Tsuwano. He comes home on Sunday. He likes Sunday.
- There are 540 students in my school. The school has 30 teachers. They are good teachers.
- I am in the Kyodo-Geino Club. I can play the Zenidaiko. I practice the Zeni-Daiko for the festival.

〔資料三〕

期末にみられる3-Sentence-Story (A) のア

- * Did you watch 'E.T.'? I watched it. It was very exciting.
- * I lived in Shohokudai. Now I live in Kuya. I like Kuya better than Shohokudai.
- * I played tennis with Kamigaki. I was stronger than he. I had a good time.
- * What did you do on Sunday? I visited Maki's home. Her room was very clean.
- * I lived in Ishibashi before. But I live in Agenogi now. My house was built four years ago.
- * Keiko played softball. She hit a home-run. So her team won the game.

教科書のvisitedを使った3-Sentence-Story (B) のア

- * Yesterday I visited Kaiyo-Center. I played basketball with my friends. I had a good time there.
- * I had a lot of time on Sunday. So I visited Chiaki's home. The time was very happy.
- * My family visited Yayoi Department Store. I wanted to buy something to eat. But we didn't buy anything to eat.
- * My mother, my brother and I visited my grandfather's home. The house is near Honjo. We had a good time there.

* I and my mother visited Osaka in March. We went to Seibu Department Store. We were surprised that it was so big.

* My grandmother lives in Kurayoshi. I visited there last spring. Of course I went to Utsubuki Park, too.

期末テストにみられる3-Sentence-Story. (A) のイ

* Yesterday is Sunday. I went to Mt. Daisen. We skied with my friend.

* I ate an apple. It is very good. I want more apples.

* My mother has cold. So I cooked dinner. It is very difficult.

* Yesterday was Satoko's birthday. She made a cake. It is very nice.

* I went to the dentist yestrday. Because I have a toothache. I go there today, too.

教科書のvisitedを使った3-Sentence-Story. (B) のイ

* Yesterday my friends and I visited Pino. I buy a bag. The bag is very nice.

* I visited Hiroshima last Sunday. I go to Hiroshima with my father. I bought two books.

* I visited my uncle two years ago. I swimed with him. We are very happy.

期末テストにみられる3-Sentence-Story. (A) のウ

* I eated octopus yestrday. I don't like it. But my father likes it.

* Wataru runed fast. He runed as fast as I. He is my good friend.

* I maked cakes. It is birthday cakes. I am eatting it.

教科書のvisitedを使った3-Sentence-Story. (B) のウ

* I visited the sea in summer. I Swimed in it. I will visit the sea this year, too.

[資料四]

Summer Vacation

* I am very glad to have a happy summer vacation. I will go to Hiroshima to play there. I hope it will come soon.

* I will join the Boy Scout Camping in Izuha. We had a good time last year. I hope it will be fine this year, too.

* Tis summer I will go to my grandmother's house. But I will have to take part in my club activities. So I can't stay there for a long time.

* My family will go to Tokyo by car this summer. But I will go there by train. Because my dream is riding 'The Izumo Express'.

* I am looking forward to the summer vacation. Because I will go to my sousin's house in Hamasada. We can see beautiful Lake Shinji from there.

My Dream

* I want to become a storekeeper. My father has a famous cake store named 'Fugetsudo'. His sttre is over one hundred years old.

* I want to become a doctor. Because I respect my father. I will have to study hard.

* I want to go to the Mars. Maybe everyone can go to the Mars in the 21st century. Then we may be able to meet the E.T.

- * I want to become a piano teacher. But there are many piano teachers in Japan. Will I be a good teacher?
- * I want to be a policeman. I want to catch a robber. What shall I do if I was killed by a robber?

School Excursion

- * We went on talking till late at night at the hotel in Kyushu. But we were never scolded by teachers. Because when a teacher opened the door of our room, we became silent quickly.
- * I was snoring when I was sleeping in Kumamoto. So Tofuku, one of my friends wasn't able to sleep well. Next day he said, "I wasn't able to sleep well because of your snore."
- * We visited Horikiri Toge in Kyushu. The scenery was very wonderful. I will never forget that.
- * I heard an interesting thing in Nagasaki. There few people ride on a bicycle. Because Nagasaki has many slopes.

School Festival

- * We looked at an English drama of FES club. Its title was that emotional masterpiece E.T. It was so interesting that I gave it a loud laugh.
- * We had our school festival on October 28-29. Our club had a concert then. Of course it was a big success.
- * There was a school festival the other day. I was in the movie circle at that time. I really enjoyed watching movies.
- * I saw many things in our school festival. But Mr. Akiyama's lecture was the best of all the things. Because I am interested in South Pole.
- * We members of Sakado Club gave a tea ceremony party in our school festival. The tea ceremony party was crowded with many teachers and students. So we were very busy, but I had a happy and agreeable time.

[資料五]

Proverbs: 'Teaching is Learning' I was not good at math. A month ago, my sister asked me some questions and I taught her. Strange to say, after that I was more interested in math.

'More haste, less speed' The other day, I left home later than usual, so I hurried to school. But I lost my bag on my way to school, so I had to come back to the place where I lost it. This accident told me that hurrying was not good.

'Experience is the best teacher' When I was in the third grade, I couldn't swim at all. I went swimming in a pool almost every day, and I could swim one hundred meters at the end of the summer. Then I thought this proverb was really true.

Topics:

- * Soon the third space shuttle will be launched. I admire Nasa and its workers. But I hope them not to use it for war.
- * Last week the airplane of JAL crashed. I thought the management was worse than the captain. The captain. The management made the captain sick, I think.
- * Yesterday the orphans who remained behind in China came to Japan to find their families. I hope that they will be able to find their families as soon as possible. And I want them to be as happy as we are.

Good by to our school:

The time has come to say good by. Three years have passed and I have a lot of happy events to remember. Especially I have many valuable memories of English. Two years ago, I studied English with Mr.Tanabe for the first time. At first I thought he was a very terrible teacher. But soon I found he was not only terrible but also kind, wise and cheerful. Thanks to him I can have a memory of two famous English speech contests. I practiced speaking English hard with my friends. And I took part in the contest as a representative of this school. Although I couldn't get No.1 in both contests, I could get more important things from these experiences. What a happy boy I am to have such a nice memory! Now I have to say good by to Mr.Tanabe. I will enter the high school and learn a lot of new things. If I meet a difficulty, I will surely overcome it. Thank you very much. Good by! (a boy student)

Three years have passed since I entered this school. I can't believe that we must say good by this March. We could make a lot of happy memories and I always feel happy. The festivals, the student council, our graduation trip, everything is the dear memory that We can forget. We were learning a lot of things, about friends, the life and so on. And we were studying English for three years and we can write, speak and read it now. And English is the best subject that I like. Last summer I went to Canada and I talked to some people whenever I was free. They were very wonderful for me to be able to use English that I learned and know other countries and people. They will become my friends of my heart when I am happy or sad. From now on, we are going out in a larger world and going our ways by ourselves. I want to know a lot of things and become a good adult. I will do my best and I will challenge everything. I won't forget this school forever. Good by and thank you very much. (a girl student)

(昭和59年2月13日受理)